

福島県廃棄物処理計画における目標値（案）

令和 8 年 1 0 月 6 日

一 般 廃 棄 物 課

産 業 廃 棄 物 課

項目名	指標名	現計画策定時の実績値	令和6年度実績値	現計画の目標値 (令和8年度)	次期計画の目標値 (令和12年度)	担当課
一般廃棄物（ごみ）処理に関連する施策	一般廃棄物の排出量 (県民1人1日当たり) (g/人・日)	1,035 (R 元)	953	923 以下	742 以下	一般廃棄物課
	一般廃棄物のリサイクル率 (%)	12.7 (R 元)	13.5	16.0 以上	18.2 以上	一般廃棄物課
	一般廃棄物の1日当たりの最終処分量 (t/日)	255 (R 元)	171	150 以下	87 以下	一般廃棄物課
	食べ残しゼロ協力店・事業所数【累計】 (店・事業所)	582 (R2)	823	1,200 以上	1,600 以上	一般廃棄物課
	市町村の災害廃棄物処理計画策定率 (%)	15.25 (9 市町村) (R2)	69.49 (41 市町村)	100 (59 市町村) (R7)	100	一般廃棄物課
	みんなでエコチャレンジ事業 参加世帯数 (世帯)	3,347 (R2)	R4 事業終了	30,000 以上		環境共生課
	福島県環境アプリダウンロード数 (ダウンロード)		24,248		60,000 以上	一般廃棄物課
	家庭への生ごみ処理機等導入 助成実施市町村数 (市町村)	25 (R 元)	40 ※コンポスト等を含む	増加を目指す	増加を目指す	一般廃棄物課
	資源物の集団回収への援助 措置実施市町村数 (市町村)	28 (R 元)	32	増加を目指す	増加を目指す	一般廃棄物課

項目名	指標名	現計画策定時の実績値	令和6年度実績値	現計画の目標値 (令和8年度)	次期計画の目標値 (令和12年度)	担当課
一般廃棄物（ごみ）処理に関連する施策	ごみ処理有料化実施 市町村数 (市町村)	27 (R 元)	27	増加を目指す	増加を目指す	一般廃棄物課
	うつくしま、エコ・リサイクル製品 認定数（累計） (製品)	100 (R2)	133	130 以上	150 以上	環境共生課
生活排水処理に関連する施策	汚水処理人口普及率 (%)	83.7 (R 元)	87.9	94.2	97.4	下水道課
	浄化槽設置整備事業等実施数 (浄化槽設置整備事業) (基)	692 (R 元)	393	増加を目指す	検定中	一般廃棄物課
	浄化槽設置整備事業等実施数 (公共浄化槽等整備推進支援事業) (基)	190 (R 元)	88	増加を目指す	検定中	一般廃棄物課
	浄化槽法定検査受検率 (7 条検査) (%)	86.4 (R 元)	86.9	増加を目指す	検定中	一般廃棄物課
	浄化槽法定検査受検率 (11 条検査) (%)	31.3 (R 元)	36.5	増加を目指す	検定中	一般廃棄物課
	窒素・りん除去型浄化槽設置 基数（累計） (基)	154 (R 元)	213	-	464	水・大気環境課
産業廃棄物処理に関連する施策	産業廃棄物の排出量 (万 t/年)	772.2 (R 元)	674.7	770 以下	660 以下	産業廃棄物課
	産業廃棄物の再生利用率 (%)	54 (R 元)	52	52 以上	55 以上	産業廃棄物課

項目名	指標名	現計画策定時の実績値	令和6年度実績値	現計画の目標値 (令和8年度)	次期計画の目標値 (令和12年度)	担当課
産業廃棄物処理に関連する施策	産業廃棄物の最終処分率 (%)	7 (R 元)	10	6 以下	5 以下	産業廃棄物課
	産業廃棄物の優良事業者認定数 (収集運搬業者) (件)	142 (R 元)	191	増加を目指す	増加を目指す	産業廃棄物課
	産業廃棄物の優良事業者認定数 (処分業者) (件)	8 (R 元)	12	増加を目指す	増加を目指す	産業廃棄物課
	産業廃棄物の不法投棄 【10 t 以上】 (モニタリング指標) (件)	5 (R 元)	5	減少を目指す	減少を目指す	産業廃棄物課
	産業廃棄物の不法投棄 【投棄量】 (モニタリング指標) (t)	266 (R 元)	155	減少を目指す	減少を目指す	産業廃棄物課
	P C B 廃棄物の保管数量 【変圧器・コンデンサー・安定機等】 (モニタリング指標) (台)	19,926 (R 元)	1,456	全量処分を目指す	全量処分を目指す	産業廃棄物課
	建設副産物リサイクル率 【アスファルト塊・コンクリート塊】 (モニタリング指標) (%)	100 (R2)	100	—	100 を目指す	技術管理課

目標値の設定に向けた将来の推計

令和 8 年 1 0 月 6 日
一 般 廃 棄 物 課
産 業 廃 棄 物 課

1 一般廃棄物処理に関する将来予測

(1) 1人1日当たりのごみ排出量

直近5年間（令和2年度から令和6年度）の傾向が継続すると仮定し、本県及び全国の1人1日当たりのごみ排出量を予測したところ、図1のとおりとなった。

本県の場合、令和6年度に対して令和12年度は13.5%削減され、824gと推計される。

全国の場合、令和6年度に対して令和12年度は11.6%削減され、742gと推計される。

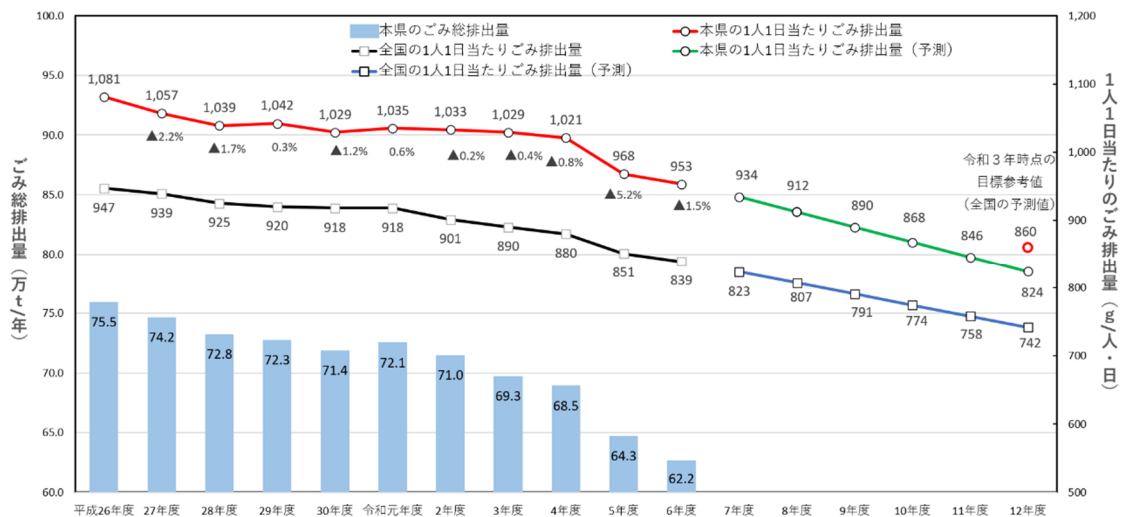


図1 1人1日当たりのごみ排出量の推移と予測

<参考>

なお、環境省の「第五次循環型社会形成推進基本計画」では、1人1日当たりのごみ排出量について、数値目標は設定されていないが、1人1日当たりごみ焼却量について数値目標が設定されている。

1人1日当たりごみ焼却量：約580g【2030年度（令和12年度）】

直近5年間（令和2年度から令和6年度）の傾向を基に、本県及び全国の1人1日当たりのごみ焼却量を予測したところ、図2のとおりとなった。

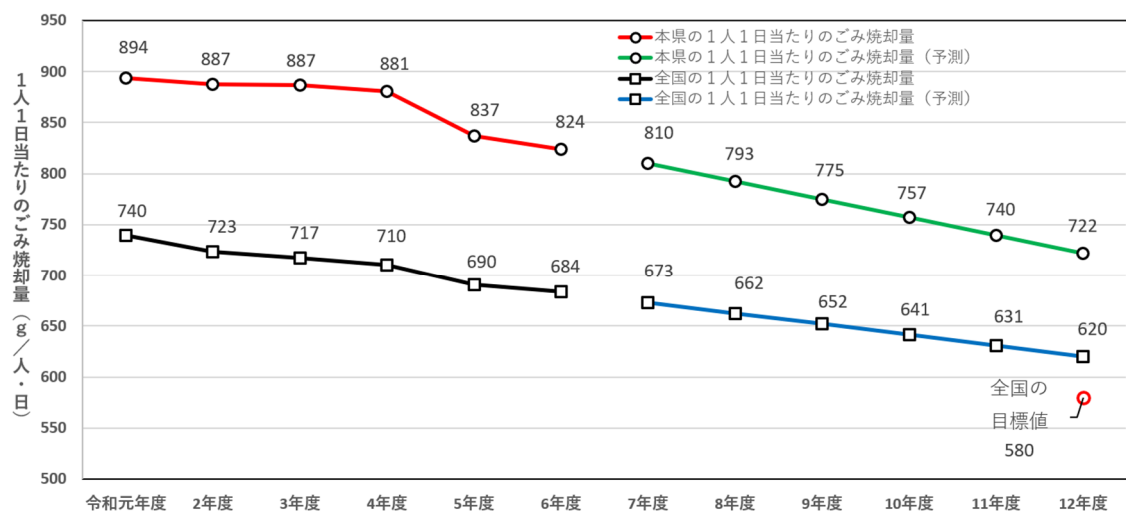


図2 1人1日当たりのごみ焼却量の推移と予測

(2) リサイクル率

直近5年間（令和2年度から令和6年度）の傾向が継続すると仮定し、本県及び全国のリサイクル率を予測したところ、図3のとおりとなった。

本県の場合、令和6年度に対して令和12年度は0.1ポイントの上昇が推計される。

全国の場合、令和6年度に対して令和12年度は1.1ポイントの下降が推計される。

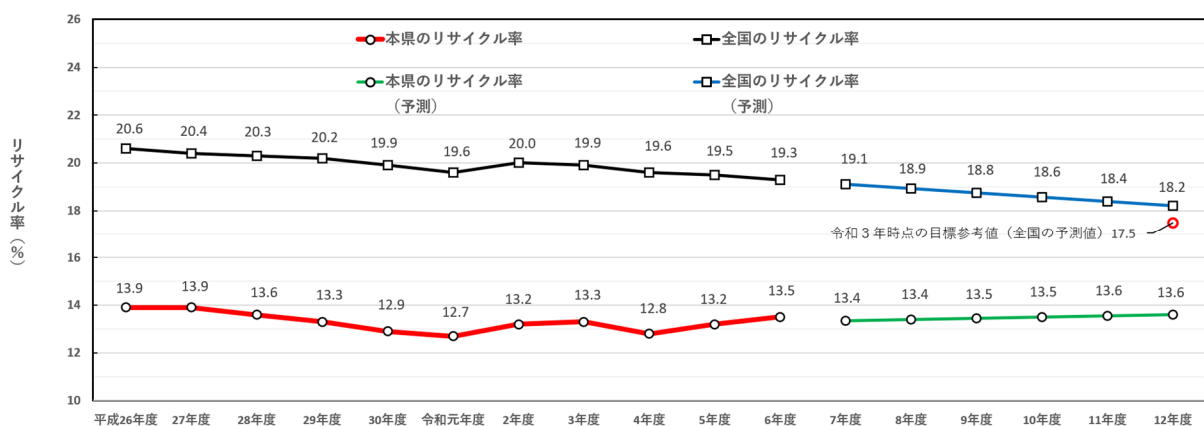
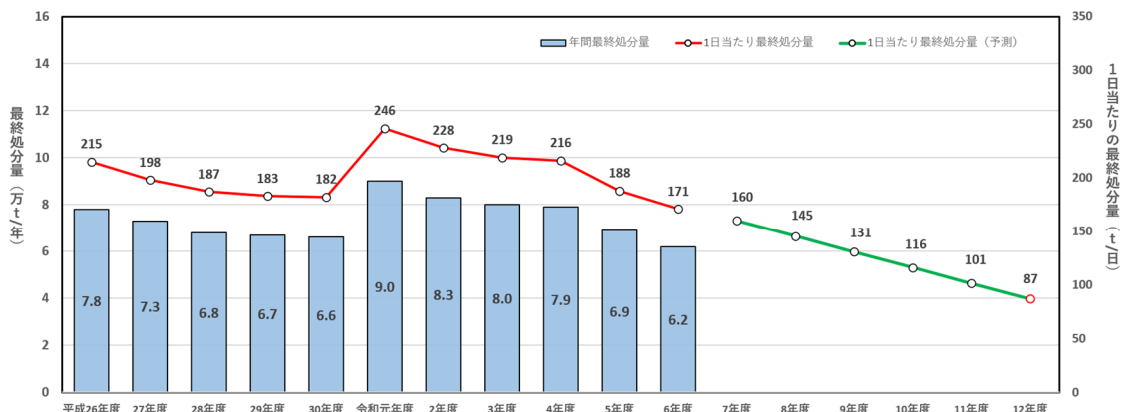


図3 リサイクル率の推移と予測

(3) 1日当たりの最終処分量

直近5年間（令和2年度から令和6年度）の傾向が継続すると仮定し、本県の1日当たりの最終処分量を予測したところ、図4のとおりとなった。

令和6年度に対して令和12年度は49.1%削減され、87t/日と推計される。



注) 1日当たりの最終処分量に、保管されていた焼却灰の量は含まれていない。

図4 1日当たりの最終処分量の推移と予測

(4) 福島県環境アプリのダウンロード数（将来推計）

福島県環境アプリは令和3年度から運用を開始しており、令和7年度までの5年間の総ダウンロード数は図5のとおり。

令和7年度末時点で、29,276ダウンロードとなっている。

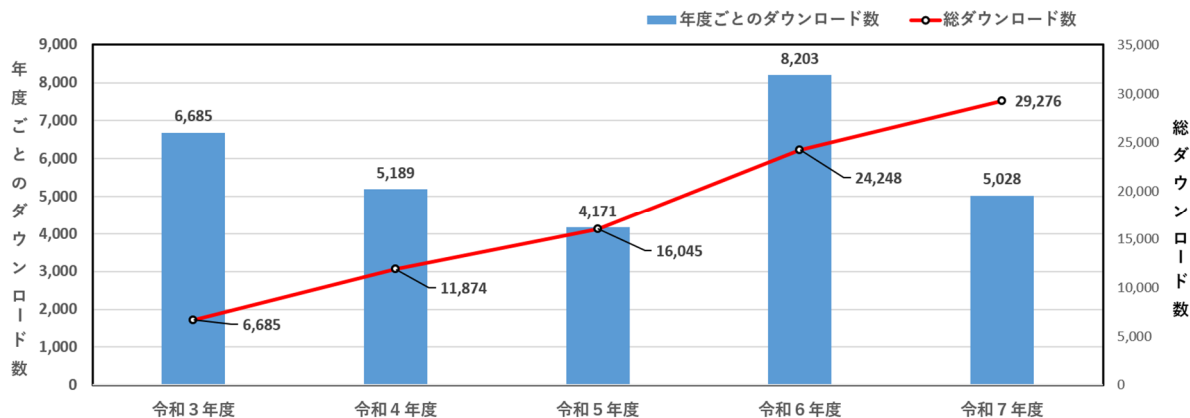


図5 年度ごとのダウンロード数と総ダウンロード数

なお、福島県を除く17道県の同様のアプリについて調査した結果、17道県民のダウンロード率は*平均で約0.85%（令和6年度）であり、同年度で福島県は1.11%と全国平均以上であったことから、年度ごとのダウンロード数は極端に増減しないと想定し、総ダウンロード数を推計したところ、図6のとおりとなった。

※ ダウンロード率 = (各道県のダウンロード数 ÷ 令和6年1月1日時点の各道県の住民基本台帳人口) × 100

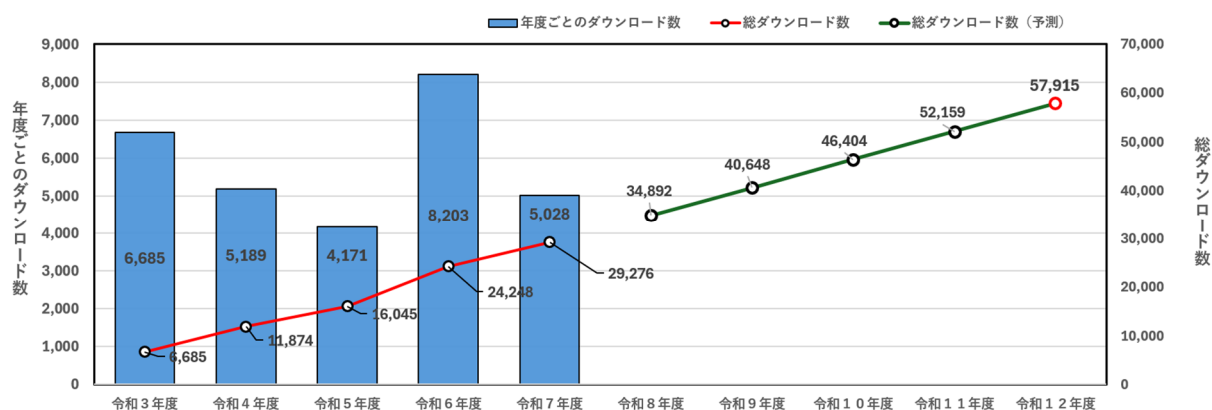


図6 総ダウンロード数の推計

図6の推計より、令和12年度のダウンロード数については、約58,000ダウンロードとなっている。

なお、令和6年度にダウンロード数が伸びているが、これは県の他のアプリ（ふくしま健民アプリ、防災アプリ）と連携してダウンロードキャンペーンを実施した効果であり、他の年度より約1.5倍のダウンロード数となっている。

2 産業廃棄物処理に関する将来予測

(1) 排出量

本県の人口及び県内総生産の予測値を基に本県の産業廃棄物排出量を予測したところ、図7のとおりとなった。

令和12年度の排出量は約670万tと推計した。

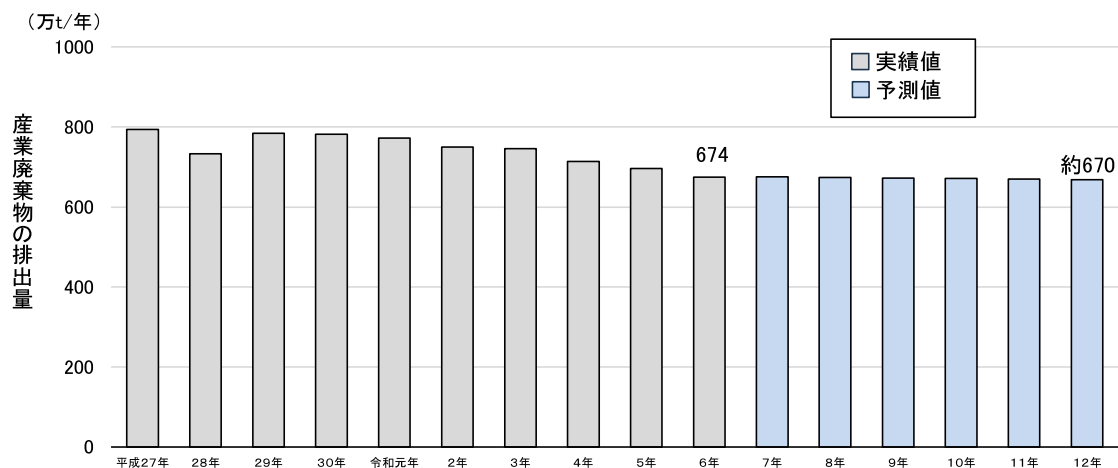


図7 産業廃棄物の排出量の推移

(2) 再生利用率

過去の実績値の傾向等から産業廃棄物の再生利用率を予測したところ、図8のとおりとなった。(福島県「令和元年度廃棄物実態調査報告書」等による。)

令和12年度の再生利用率は約51%と推計した。

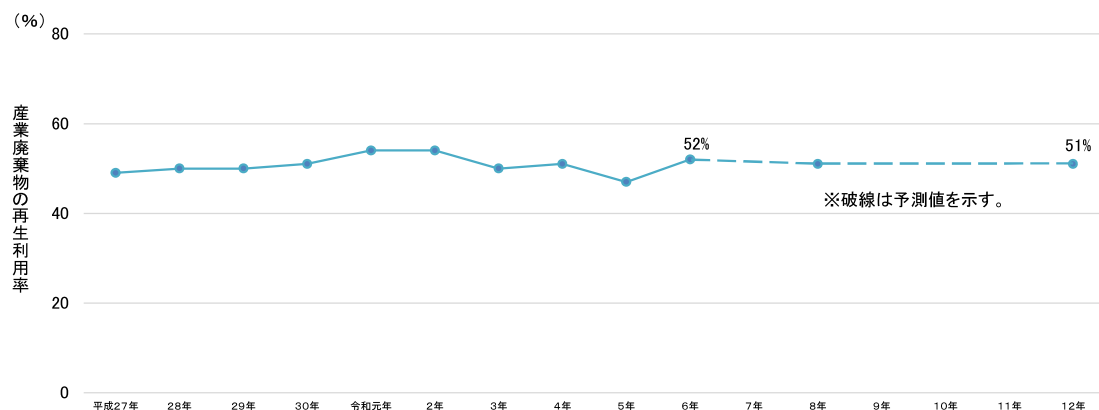


図8 産業廃棄物の再生利用率の推移

(3) 最終処分率

過去の実績値の傾向等から産業廃棄物の最終処分率を予測したところ、図9のとおりとなった。(福島県「令和元年度廃棄物実態調査報告書」等による。)

令和12年度の最終処分率は約7%と推計した。

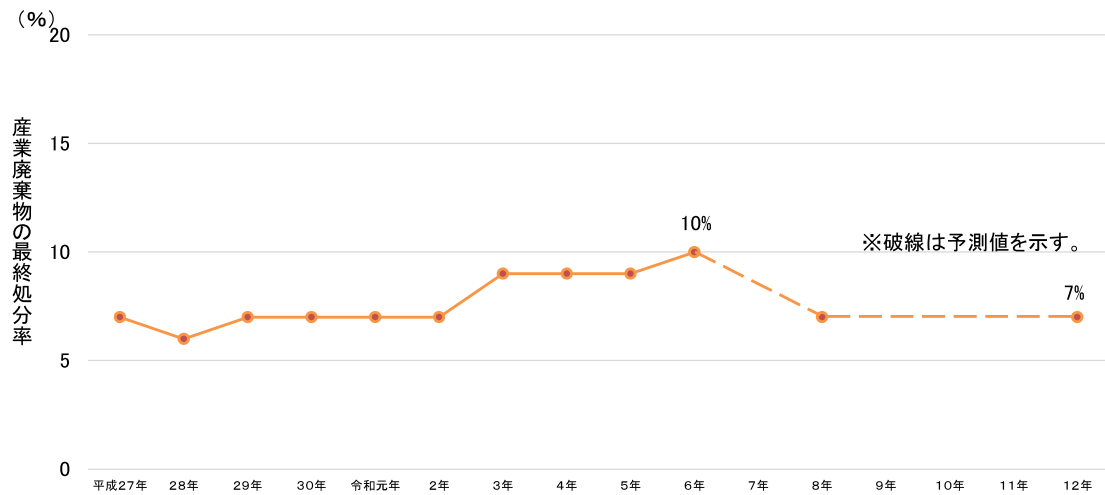


図9 産業廃棄物の最終処分率の推移